

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	医師不足の地で、医療との連携は決してスムーズとは言い切れない現実を受け止める必要があります。看取りは行っていませんが、今後も入居者様の重度化が進むにつれ、医療とは切り離して考えることは難しい状況で、Drの存在、アドバイスは入居者様、家族様のみならず、スタッフの安心して働く環境に繋がります。双方の安心確立に向けて、今ある環境からONE STEP踏み出さなければなりません。	病院はもちろん、Dr個々との信頼関係をさらに構築し「つながり」をより強いものにしなければならぬ。	かつの他職種連携を進める会へ積極的に参加し、これを機会に会員でもあるDr等の様々な観点を意見を検証し、それぞれの問題に対して、未来志向な議論を繰り返し、問題を共有することで、信頼関係を構築し、互いに顔が見える連携を実施する。 受診前、入居者の状況をDrへ伝える内容、頂戴するアドバイスを事前に話し合い、受診後、情報を共有、実施、検証することで、次回受診に反映させ、Drとの信頼関係を構築する。	随時
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。